

●●● 秋季表彰 ●●●

善行表彰を受章して

神奈川県藤沢市
江ノ島湾護美さあくろ
代表 齋藤 史朗



この度は、令和四年度
秋季善行表彰の栄誉を賜
り、心からお礼申し上げ
ます。
私達「江ノ島護美さあくろ」同志が海岸美化活
動を始めたのは二十五年

前でした。四半世紀に及
びます。始めの数年間
は、毎週努力を続け、次第に
地元住民や観光客の理
解・共感・応援を得られ
るようになりまし。行
政にも支えられ、成果が
出始めたのです。
今では溢れていたゴミ
の山は消えて、汚染され
ていない綺麗な海が復活
しています。不心得者も
殆ど見当たりません。美
しい渚が在ります。私共
は陽光と潮風を浴びて景
観に浸ります。そして、
社会奉仕と健康散歩、お
茶と会話を楽しむのです。
それどころか、おもい
がけなくも、国土交通大
臣表彰、神奈川県知事表
彰など、その他数々のお
褒めまでも頂戴しました。
これも時の流れなので
しょうか。世間の道徳意
識(モラル)や美意識が

変わってきた結果でしよ
うか。それとも人間が進
化したのでしょうか。い
や、社会奉仕の努力・活
動が結果をもたらしたの
です。
モチベーション(動機
付け)は必要でした。忍
耐だけで活動はできませ
んから。そして忍耐無き
活動に変化しました。例
えば健康のための美しい
交わりとか。社会奉仕活
動とはこうあるべきだと
思います。
今後のことです。老齢



皆様と共に感謝です。
長崎県佐々町
にここクリーンさざ
代表 西尾 弘毅



この度
は、栄誉あ
る秋季善
行表彰を
受賞し、

化と後継者の不足が課題
です。私達も多くの同志
が高齢化で引退し、或い
は亡くなられました。幸
いにも、若い人々や、特
に主婦の方々が趣旨に賛
同し、積極的に参加され
るようになりまし。有
難いことです。
貴会のご発展を祈念い
たします。

皆様と共に身に余る光
榮でございます。高級
紳士服テラー「西尾
洋服店」の経営者です。
四十九歳で国の「現代の
名工」に選ばれ、平成
十二年に「黄綬褒章」を
受章、三十五歳で全日
本紳士服技術コンク
ールで「日本一」にな
った際、「地域の何かご恩
返しができるか」と
思ったのが、きっかけで
ボランティア活動とし
て毎日(三六五日)の
町内清掃を始め今年で
四十五年目を迎えまし
た。「佐々町を日本一き
れいな町」にしたいとい
う想いで清掃活動を続
けていましたが、一人で
できることは、微々たる
もの、平成十一年六月六
日町内の皆様に声をか
け、いろんな人が一緒に

なつて汗を流すことで
交流が生まれ、情報交換
でき、「自分達の町は自
分達の手できれいにし
ましよう」を合言葉で
三十五名でボランティア
ア団体「にここクリー
ンさざ」をスタートしま
した。毎月七時から地
道な活動は地域の共感
を呼び、今では会員数も
三百五十名、二十四年継
続し、老人会の皆様、一
般の方々、子供連れの家
族、町内企業の方々、商
店街、子供会、清峰高校
生、とにかく多くの方々
に毎回来しく参加して
頂き、きれいな町づくり
の為、今後も皆様と共に
地域社会にご恩返し
出来ればと思ひ頑張っ
てまいります。今回の秋
季善行章の栄に浴しあ
りがとうございました。

会員の声

静岡県西伊豆町
真野 和代

季節は一步前進、夏山
から冬山へ変わりました。
毎月の明るいニュース
ありがとうございます。
本格的に秋到来と景色
は染まります。
四季を通して私たちが
最も過ごしやすく自然の
景観が熟す季節です。
実り豊かな食べ物品
揃えが楽しみなひとつに
なります。味覚を食し芸
術にいやされ快適な睡眠
を満たすこの時期が充実
の秋ですね。

皆さま大変なお仕事、
今日もお疲れさまです。
どうぞ皆さま時を楽し
み、秋を満喫してくださ
いませ。
去る十
二月九日、
日本善行
会の佐藤勝三米沢支
部長(七十九歳)が
ご逝去されました。
佐藤氏は、平成五年
に善行章を受賞し、平
成二十二年に善行銀章
を受賞しました。平
成二十六年に米沢支
部が創設され、創設
時から支部長として、
支部運営と会員増強
に尽力されました。こ
こに謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。

ふる里自慢

福岡県北九州支部

伝統文化

黒崎祇園祭について

黒崎の地は日本書記の
時代から、神武天皇が東
征の折、黒崎の地の立
寄ったと伝えられている
ように歴史にも古い地
である。私の住んでいる
近くに、春日神社の宮が
あり、黒田長政公と家臣
の二十四騎が祭られて有
名である。黒田神社と
も云う。また、黒崎の名

義は「日本武尊西征の時
大津川を過ぎ玉ひ、穴暗
海川やと宣ひしより、海
を暗崎と宣ひしより、海
を暗崎と名付たり」(原
文より)と伝わってい
る。小高い山に黒崎山古
城跡があるが、黒田長政
の長臣、井上周防之房が
黒崎城を築く。黒崎は筑
前六宿の一つの宿場町で
あった。早くから祇園祭
りが行われていた。以前
は、けんか山笠とも云わ
れ、大変威勢のいい祭り
で疫病退散を祈願する祭
で、起源は平安時代の御
霊会であるという。藤田
須賀神社の祭りでもあ
る。黒崎祇園はもともと

笹山笠が特徴である。昭
和四十三年に福岡県無形
文化財に指定されたのも
それである。山笠台に四
本の笹を立て、上部を杉
勾欄、幕、ボンデン飾り
の唐扇または楯がならび
つけられている。華やか
な人形飾りが多い中、笹
山行事が亡びてしまった
今日、黒崎祇園山笠はた
いへん貴重なものであ
る。七月の初めに山笠台

の組立て、汐井取り、笹
山笠飾りなど準備が行わ
れ、中旬に三つの御宮の
御神幸などがある。祇園
ばやしもまたたいへん特
色がある。大太鼓、小太
鼓、鐘、ホラ貝が鳴らさ
れ、勇壮な大太鼓間を取
る小太鼓や鐘など一体と
なつて独特な快調子であ

る。各山笠が八騎あるが、
流儀や独特な打ち方も
あつて、優劣が付けにく
く、要は三つの囃子が少
しの乱れなく、また、発
切れもよく大太鼓の打込
み等によつて、優劣が出
るものと思われる。山笠
と山笠が行きがちたり

他の山笠の前を通る時は
双方一時囃子方を止める
礼儀になっている。また
山笠が道路角を廻った時
は、囃子の打直するこ
とになつており、笹山笠
とこの囃子と云い、無形
文化財として黒崎祇園に
ふさわしい。



この度は、令和四年度
秋季善行表彰を賜り、心
より感謝申し上げます。
私は、地元で開催され
る小学生対象の少年相撲
大会に昭和六十三年から
携わっています。地域の
各小学校を通して、参加
者を募ることから始め

前日は土俵整備をし、子
どもたちがけがをしない
ように安全祈願を行いま
す。大会当日には、進行
役も努めています。
私自身、児童たちの懸
命に取り組む姿に心を打
たれ、三十五年もの間、
大会に携わり続けること
ができています。しか
し、コロナ感染拡大によ
り、令和元年に実施して
以来、中止が続いていま
す。その年は九十名もの
児童が参加し、熱戦を繰
り広げ、大いに盛り上が
りました。大会が再び開
催できる日を待ち望んで
います。
最後になりますが、日
本善行会の益々の発展を
お祈りし、お礼の言葉と
いたします。

この度は、令和四年度
秋季善行表彰を受章して
高知県の町
土居 晃

この度は、令和四年度
秋季善行表彰を受章して
高知県の町
土居 晃